

カーシェア

システム搭載車販売

サーージュ、マツダ販売と連携

1台の自動車を複数の

人が共用する「カーシェア

アリング」のシステムを

手掛けるサーージュ(横浜

市、村上積視社長)はマ

ツダの販売会社と共同で

カーシェアのシステムを

組み込んだ自動車を販売

する。運用に必要な会員

証やシステムがセットに

なっており、事業者は1

台からカーシェアを始め

られる。賃貸マンション

のオーナーや地方自治体

に売り込む。

マツダの小型車「デミ

オ」にサーージュが開発し

たカーシェア用車載器を

搭載する。車載器は通信

機器やICカード用受信

機を内蔵し、携帯電話を

使って予約したり、会員

証をかざしてドアを施錠

・解錠したりできる。マ

ツダ販売の関東マツダ

(東京・板橋)と連携する。

自動車の維持費を抑え

られるカーシェアの普及

は急速に進んでいる。物

件に付加価値をつけるた

めに導入したいというマ

ツダのオーナーが増

えているが、導入にはコ

ールセンターや複雑なシ

ステムが必要。これまで

独自でカーシェアを導入

するのは難しかった。

リース方式で、価格は

車両代と保険料込みで月

6万1000円。予約用

のシステムやコールセン

ターなどの業務もセット

になっており、導入した

日からカーシェアを始め

られる。